

[ニューステラス関西の動画はこちら](#)

褒章 花の装飾・原万里子さん



長年、その道一筋に、打ち込んできた人などに贈られる、「春の褒章」。

関西で受章する方々を紹介していますが、きょうは、黄綬褒章を受章する兵庫県宝塚市のフラワー装飾師、原万里子さん(74)です。原さんは、花を使った装飾「フラワーデザイン」の作品の製作や指導に40年以上あたってきました。百貨店のショーウィンドーに飾る大型の生け花から、結婚式で使うブー

ケまで幅広い分野の作品を手がけ、平成17年には横浜市で開かれたフラワーデザインの世界大会で1位になりました。

また、おとしには、国の「現代の名工」にも選ばれました。

現在は、宝塚市でフラワー装飾の教室を開くほか、兵庫県が認定する、卓越した技能を持つ技術者「ひょうごの匠」の1人として県内の中学生に装飾の楽しさを教えるなど後進の指導にも力を入れています。

原さんは「多くの人に支えてもらって自分の好きなことを一筋に続けてきたことが評価され、感謝の気持ちでいっぱいです。これを励みに、今後もフラワー装飾を通じて多くの人に感動を与えたい」と話していました。

04月30日 07時52分